

北九州市公告第103号

一般競争入札により、地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成7年政令第372号）第4条に規定する特定調達契約を締結するので、北九州市物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規則（平成7年北九州市規則第78号）第5条第1項の規定により読み替える北九州市契約規則（昭和39年北九州市規則第25号。以下「契約規則」という。）第4条第1項の規定により次のとおり公告する。

平成26年2月12日

北九州市長 北 橋 健 治

1 調達内容

(1) 購入品目及び予定数量

白灯油 2万3,000リットル

(2) 購入物品の特質等 仕様書に定めるとおり

(3) 履行期間 平成26年4月1日から同月30日まで

(4) 納入場所

ア 北九州市門司区新門司三丁目79番地 新門司工場

イ 北九州市小倉北区西港町96番地の2 日明工場

ウ 北九州市八幡西区夕原町2番1号 皇后崎工場

(5) 今後購入が予定される数量及び入札公告時期

ア 3万7,000リットル 平成26年3月頃

イ 3万7,000リットル 平成26年4月頃

ウ 2万7,000リットル 平成26年5月頃

エ 2万7,000リットル 平成26年6月頃

オ 2万9,000リットル 平成26年7月頃

カ 3万9,000リットル 平成26年8月頃

キ 3万7,000リットル 平成26年9月頃

ク 2万3,000リットル 平成26年10月頃

ケ 1万8,000リットル 平成26年11月頃

コ 2万7,000リットル 平成26年12月頃

サ 2万7,000リットル 平成27年1月頃

(6) 入札方法 1リットル当たりの価格により行う。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する金額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(7) 電子入札案件 この公告に係る入札は、原則として電子入札システムにより行う。

2 電子入札に関する事項

(1) この公告に係る入札は、競争参加資格確認申請書（添付資料を除く。）の提出、競争参加資格確認通知書の発行、入札書（内訳書を含む。）の提出、開札、落札者の決定、落札通知書の発行等を電子入札システムにより行う。ただし、電子入札により難しい場合は、事前に発注者の承諾を得て、紙入札による参加ができるものとする。

(2) 電子入札による手続開始後に、紙入札への途中変更は行わないものとする。ただし、入札参加者にやむを得ない事情が生じた場合には、発注者の承諾を得て紙入札に変更できるものとする。

(3) 電子入札システムに障害等やむを得ない事情が生じた場合には、紙入札に変更する場合がある。

(4) その他電子入札に係る運用については、北九州市電子入札実施要領、北九州市電子入札運用基準及び電子入札心得（一般・物品）によるものとする。

3 競争入札参加資格

次の各号のいずれにも該当する者であること。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 北九州市物品等供給契約の競争入札参加者の資格及び審査等に関する規則（平成7年北九州市規則第11号）第6条第1項の有資格業者名簿（以下「有資格業者名簿」という。）に記載されていること。

(3) 本市から指名停止を受けている期間中でないこと。

4 競争入札参加資格審査の申請

この公告に係る一般競争入札に参加を希望する者で有資格業者名簿に記載されていないものは、北九州市契約室管理課（電話 093-582-2545）に本入札に参加を希望する旨を告げた上で、平成26年3月10日までに競争入札参加資格審査申請を行わなければならない。

5 入札手続等

(1) 契約条項を示す場所及び日時

ア 場所 北九州市小倉北区城内1番1号

北九州市契約室契約課

イ 日時 公告の日から平成26年3月25日まで（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

- (以下「日曜日等」という。)を除く。)の毎日午前9時から午前11時30分まで及び午後1時から午後4時30分まで
- (2) 入札説明書及び仕様書の交付方法 前号アの場所において無償で交付する。
- (3) 入札説明会 入札説明会を行わないものとする。
- (4) 競争参加資格確認申請書の提出期間及び提出場所
この公告に係る一般競争入札に参加を希望する者は、競争参加資格確認申請書を電子入札システムにより、同申請書の添付資料を紙媒体により提出し、競争参加資格の確認を受けなければならない。ただし、発注者の承諾を得て当初から紙入札により参加する場合は、同申請書及び同申請書の添付資料を紙媒体で提出し、競争参加資格の確認を受けなければならない。
- ア 電子入札システムによる提出期間
公告の日から平成26年3月10日まで(日曜日及び土曜日を除く。)
の毎日午前9時から午後4時30分まで
- イ 紙入札により参加する場合及び電子入札システムにより参加する場合の紙媒体の提出
- (ア) 提出期間
公告の日から平成26年3月10日まで(日曜日及び土曜日を除く。)
の毎日午前9時から午前11時30分まで及び午後1時から午後4時30分まで
- (イ) 提出場所
第1号アの場所
- (ウ) 提出方法
持参又は郵送(書留郵便に限る。)すること。
- (5) 入札書の提出期限及び提出場所
入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、紙媒体により郵送(書留郵便に限る。)すること。
- ア 電子入札による入札書受付期間
平成26年3月18日から同月24日まで(日曜日等を除く。)の毎日午前9時から午後4時30分まで及び同月25日午前9時から午後2時まで
- イ 郵送による入札書の提出期限
第1号アの場所に平成26年3月24日午後5時までに必着のこと。
- (6) 開札の場所及び日時

ア 場所 第1号アの場所

イ 日時 平成26年3月25日午後2時10分

6 契約の締結

この契約の締結については、落札の決定があっても、この契約に係る予算が成立しない場合は、行わない。この場合において、市は、契約を行わないことによる補償は、行わない。

7 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

ア 言語 日本語

イ 通貨 日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金 入札価格に予定数量を乗じて得た額の100分の5以上。ただし、契約規則第5条第7項各号のいずれかに該当する場合は、免除する。

イ 契約保証金 契約金額に予定数量を乗じて得た額の100分の5以上。ただし、契約規則第25条第7項第1号又は第3号のいずれかに該当する場合は、免除する。

(3) 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

ア この公告に示した競争入札参加資格のない者がした入札

イ 申請書等に虚偽の記載をした者がした入札

ウ 契約規則第12条各号のいずれかに該当する入札

エ 北九州市電子入札実施要領第10条各号のいずれかに該当する入札

(4) 落札者の決定方法 契約規則第13条第1項の規定により定められた予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札を行った者を落札者とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) この公告に係る契約は、政府調達に関する協定の適用を受けるものである。

(7) この公告に係る契約に関する事務を担当する主管課の名称及び所在地等

北九州市契約室契約課

〒803-8501 北九州市小倉北区域内1番1号

電話 093-582-2017

8 Summary

- (1) Product and Quantity
Purchase of White Kerosene
Forecasted Quantity : 23,000 ℓ
- (2) Deadline for the submission of tender
For tenders via the electronic bidding system :
2:00p. m. , March 25, 2014
For tenders submitted by mail :
5:00p. m. , March 24, 2014
- (3) For further information, please contact: Contracts Division,
Contracts Office, City of Kitakyushu

北九州市公告第104号

一般競争入札により、地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成7年政令第372号）第4条に規定する特定調達契約を締結するので、北九州市物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規則（平成7年北九州市規則第78号）第5条第1項の規定により読み替える北九州市契約規則（昭和39年北九州市規則第25号。以下「契約規則」という。）第4条第1項の規定により次のとおり公告する。

平成26年2月12日

北九州市長 北 橋 健 治

1 調達内容

(1) 購入品目及び予定数量

コークス 240万キログラム

(2) 購入物品の特質等 仕様書に定めるとおり

(3) 履行期間 平成26年4月1日から同年6月30日まで

(4) 納入場所 北九州市門司区新門司三丁目79番地

新門司工場

(5) 今後購入が予定される数量及び入札公告時期

ア 240万キログラム 平成26年5月頃

イ 220万キログラム 平成26年8月頃

ウ 160万キログラム 平成26年11月頃

(6) 入札方法 1キログラム当たりの価格により行う。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する金額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(7) 電子入札案件 この公告に係る入札は、原則として電子入札システムにより行う。

2 電子入札に関する事項

(1) この公告に係る入札は、競争参加資格確認申請書（添付資料を除く。）の提出、競争参加資格確認通知書の発行、入札書（内訳書を含む。）の提出、開札、落札者の決定、落札通知書の発行等を電子入札システムにより行う。ただし、電子入札により難しい場合は、事前に発注者の承諾を得て、紙入札による参加ができるものとする。

(2) 電子入札による手続開始後に、紙入札への途中変更は行わないものとする。ただし、入札参加者にやむを得ない事情が生じた場合には、発注

者の承諾を得て紙入札に変更できるものとする。

(3) 電子入札システムに障害等やむを得ない事情が生じた場合には、紙入札に変更する場合がある。

(4) その他電子入札に係る運用については、北九州市電子入札実施要領、北九州市電子入札運用基準及び電子入札心得（一般・物品）によるものとする。

3 競争入札参加資格

次の各号のいずれにも該当する者であること。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 北九州市物品等供給契約の競争入札参加者の資格及び審査等に関する規則（平成7年北九州市規則第11号）第6条第1項の有資格業者名簿（以下「有資格業者名簿」という。）に記載されていること。

(3) 本市から指名停止を受けている期間中でないこと。

4 競争入札参加資格審査の申請

この公告に係る一般競争入札に参加を希望する者で有資格業者名簿に記載されていないものは、北九州市契約室管理課（電話 093-582-2545）に本入札に参加を希望する旨を告げた上で、平成26年3月4日までに競争入札参加資格審査申請を行わなければならない。

5 入札手続等

(1) 契約条項を示す場所及び日時

ア 場所 北九州市小倉北区城内1番1号
北九州市契約室契約課

イ 日時 公告の日から平成26年3月25日まで（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「日曜日等」という。）除く。）の毎日午前9時から午前11時30分まで及び午後1時から午後4時30分まで

(2) 入札説明書及び仕様書の交付方法 前号アの場所において無償で交付する。

(3) 入札説明会 入札説明会は行わないものとする。

(4) 競争参加資格確認申請書の提出期間及び提出場所

この公告に係る一般競争入札に参加を希望する者は、競争参加資格確認申請書を電子入札システムにより、同申請書の添付資料を紙媒体により提出し、競争参加資格の確認を受けなければならない。ただし、発注者の承諾を得て当初から紙入札により参加する場合は、同申請書及び同申請書の

添付資料を紙媒体で提出し、競争参加資格の確認を受けなければならない。

ア 電子入札システムによる提出期間

公告の日から平成26年3月4日まで（日曜日及び土曜日を除く。）の毎日午前9時から午後4時30分まで

イ 紙入札により参加する場合及び電子入札システムにより参加する場合の紙媒体の提出

（ア） 提出期間

公告の日から平成26年3月4日まで（日曜日及び土曜日を除く。）の毎日午前9時から午前11時30分まで及び午後1時から午後4時30分まで

（イ） 提出場所

第1号アの場所

（ウ） 提出方法

持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。

（5） 入札書の提出期限及び提出場所

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、紙媒体により郵送（書留郵便に限る。）すること。

ア 電子入札による入札書受付期間

平成26年3月12日から同月24日まで（日曜日等を除く。）の毎日午前9時から午後4時30分まで及び同月25日午前9時から午後2時まで

イ 郵送による入札書の提出期限

第1号アの場所に平成26年3月24日午後5時までに必着のこと。

（6） 開札の場所及び日時

ア 場所 第1号アの場所

イ 日時 平成26年3月25日午後2時10分

6 契約の締結

この契約の締結については、落札の決定があっても、この契約に係る予算が成立しない場合は、行わない。この場合において、市は、契約を行わないことによる補償は、行わない。

7 その他

（1） 契約手続において使用する言語及び通貨

ア 言語 日本語

イ 通貨 日本国通貨

- (2) 入札保証金及び契約保証金
- ア 入札保証金 入札価格に予定数量を乗じて得た額の100分の5以上。ただし、契約規則第5条第7項各号のいずれかに該当する場合は、免除する。
- イ 契約保証金 契約金額に予定数量を乗じて得た額の100分の5以上。ただし、契約規則第25条第7項第1号又は第3号のいずれかに該当する場合は、免除する。
- (3) 入札の無効
- 次のいずれかに該当する入札は、無効とする。
- ア この公告に示した競争入札参加資格のない者がした入札
- イ 申請書等に虚偽の記載をした者がした入札
- ウ 契約規則第12条各号のいずれかに該当する入札
- エ 北九州市電子入札実施要領第10条各号のいずれかに該当する入札
- (4) 落札者の決定方法 契約規則第13条第1項の規定により定められた予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札を行った者を落札者とする。
- (5) 契約書作成の要否 要
- (6) この公告に係る契約は、政府調達に関する協定の適用を受けるものである。
- (7) この公告に係る契約に関する事務を担当する主管課の名称及び所在地等
- 北九州市契約室契約課
〒803-8501 北九州市小倉北区域内1番1号
電話 093-582-2017

8 Summary

- (1) Product and Quantity
- Purchase of Coke
- Forecasted Quantity: 2,400,000kg
- (2) Deadline for the submission of tender
- For tenders via the electronic bidding system :
- 2:00p.m., March 25, 2014
- For tenders submitted by mail :
- 5:00p.m., March 24, 2014
- (3) For further information, please contact: Contracts Division,
Contracts Office, City of Kitakyushu

北九州市上下水道局公告第18号

次の工事について、一般競争入札により請負契約を締結するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6第1項及び北九州市上下水道局契約規程（昭和39年北九州市水道局管理規程第25号。以下「契約規程」という。）において準用する北九州市契約規則（昭和39年北九州市規則第25号。以下「契約規則」という。）第4条第1項の規定により、次のとおり公告する。

平成26年2月12日

北九州市上下水道局長 富 増 健 次

1 工事概要	工事名	赤坂三丁目配水管布設替工事
	工事場所	北九州市小倉北区赤坂三丁目地内
	工事内容	鉄管管据付工 内径75ミリメートル 335.3メートル 他一式
	工期	請負契約締結の日から180日間
	予定価格	2,760万円（消費税及び地方消費税相当額を除く。）
	総合評価落札方式	適用しない。
2 競争入札参加資格（次のいずれにも該当する者であること。）	登録	建設工事業有資格業者名簿（注1）に記載され、有資格業者としての資格を有していること。
	登録工種	水道施設工事
	等級（注2）	A
	許可	水道施設工事業について特定建設業の許可又は一般建設業の許可（注3）を受けていること。
	所在地	本店又は主たる営業所（注4）が北九州市内にあること。
	実績	平成20年度以降、北九州市（上下水道局、交通局及び病院局を含む。以下「本市」という。）が発注した水道施設工事又は土木工事について、単体又は共同企業体の構成員として指名又は契約の実績があること。
	手持工事等	（1） 競争参加資格確認申請書の提出期限の日において、本市が平成24年度又は平成25年度に発注した予定価格2,500万円以上（消費税及び地方消費税相当額を含む。）の水道施設工事（管更生工事、軌道工事及び本市が指定した特殊工事を除く。）を単体又は共同企業体の構成員として施工中でないこと。ただし、次のいずれかに該当する場合は、この限りでない。 ア 北九州市契約室が優良業者認定基準に基づき認定した水道施設工事の優良業者であるとき。 イ 北九州市工事請負契約約款第20条（上下水道局が発注した工事については、北九州市上下水道局工事請負契約約款第20条）の規定による工事の施工の一時中止に係る通知を受けている場合については、当該工事中止期間中であるとき。 ウ 当該施工中の工事について、北九州市工事請負契約約款第25条第5項（上下水道局が発注した工事については、北九州市上下水道局工事請負契約約款第25条第5項）に規定する契約金額の変更を北九州市工事請負契約約款第25条第7項（上下水道局が発注した工事については、北九州市上下水道局工事請負契約約款第25条第7項）の規定により協議するため工期を延長した場合において、競争参加資格確認申請書の提出期限の日が当該工期の延長に係る期間中のものであるとき。 （2） 本市が発注した予定価格2,500万円以上（消費税及び地方消費税相当額を含む。）の水道施設工事（管更生工事、軌道工事及び本市が指定した特殊工事を除く。）で平成26年2月10日から同年3月4日までの間に開札するものの落札者（共同企業体の構成員を含む。）でないこと。
	技術者	本件水道施設工事に係る監理技術者（注5）（直接的かつ恒常的な雇用関係（入札を行った日において雇用関係が3箇月以上経過していることをいう。以下同じ。）にある者に限る。）又は主任技術者（注6）（直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を専任で配置することができること。
	その他	（1） 本市から指名停止を受けている期間中でないこと。 （2） 本件工事の設計業務の受託者と資本又は人事面において関連がないこと。
	3 契約条項を示す場所及び期間	場所
期間		この公告の日から平成26年3月4日まで（日曜日及び土曜日を除く。）の毎日午前9時から午前11時30分まで及び午後1時から午後4時30分まで
4 競争参加資格確認申請書の提出期間	この公告の日から平成26年2月18日まで（日曜日及び土曜日を除く。）の毎日午前9時から午後4時30分まで	
5 入札書の受付期間	（1） 平成26年2月27日及び同月28日 午前9時から午後7時まで	
	（2） 平成26年3月3日 午前9時から午後4時30分まで	
6 開札の場所及び日時	場所	北九州市小倉北区城内1番1号 北九州市契約室契約課
	日時	平成26年3月4日 午前10時30分
7 入札及び契約に関する条件	最低制限価格	設ける。
	入札保証金	免除する。
	契約保証金	契約金額の100分の10以上の額。ただし、契約規程において準用する契約規則第25条第7項第1号又は第2号のいずれかに該当する場合は、免除する。
8 入札の無効	次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。	
	（1） この公告に示した競争入札参加資格のない者のした入札	
	（2） 競争参加資格確認申請書等に虚偽の記載をした者の入札	
	（3） 契約規程において準用する契約規則第12条各号のいずれかに該当する入札	
	（4） 北九州市電子入札実施要領第10条各号のいずれかに該当する入札	
（1） 本件工事に係るその他入札に関する条件は、入札説明書による。		

9 その他	<p>(2) 入札説明書に定める期間中に仕様書等の交付を受けない者又は北九州市電子入札システムの利用者登録を完了していない者は、この入札に参加することができない。</p> <p>(3) この公告に関する問合せ先は、北九州市契約室契約課（電話 093-582-2256）とする。</p>
<p>注1 北九州市上下水道局建設工事競争入札参加者の資格及び審査等に関する規程（平成6年北九州市水道局管理規程第8号）第2条において準用する北九州市建設工事競争入札参加者の資格及び審査等に関する規則（平成6年北九州市規則第59号）第7条第1項に規定する有資格業者名簿をいう。</p> <p>注2 建設工事事有資格業者名簿に記載されている工種ごとの等級をいう。</p> <p>注3 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条の規定に基づく特定建設業許可又は一般建設業許可をいう。</p> <p>注4 建設業法施行規則（昭和24年建設省令第14号）第6条に規定する主たる営業所をいう。</p> <p>注5 建設業法第26条第2項に規定する監理技術者をいう。</p> <p>注6 建設業法第26条第1項に規定する主任技術者をいう。</p>	

北九州市上下水道局公告第19号

一般競争入札により、次の工事の請負契約を締結するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6第1項及び北九州市上下水道局契約規程（昭和39年北九州市水道局管理規程第25号。以下「契約規程」という。）において準用する北九州市契約規則（昭和39年北九州市規則第25号。以下「契約規則」という。）第4条第1項の規定により、次のとおり公告する。

平成26年2月12日

北九州市上下水道局長 富 増 健 次

1 工事概要	工事名	貫地内（その2）管渠築造工事 貫4号線道路改築工事
	工事場所	北九州市小倉南区大字貫
	工事内容	施工延長 180.9メートル ほか
	工期	請負契約締結の日から平成26年7月31日まで
	予定価格	3,042万円（消費税及び地方消費税相当額を除く。）
	合併工事	この公告に係る入札は、貫地内（その2）管渠築造工事及び貫4号線道路改築工事の入札を合併して行う合併入札とする。
	総合評価落札方式	適用しない。
2 競争入札参加資格（次のいずれにも該当すること。）	登録	建設工事業資格業者名簿（注1）に記載され、有資格業者としての資格を有していること。
	登録工種	土木工事（希望順位が第1順位であること。）
	等級（注2）	B
	許可	土木工事業について特定建設業の許可又は一般建設業の許可（注3）を受けていること。
	所在地	本店又は主たる営業所（注4）が北九州市門司区内、小倉北区内又は小倉南区内にあること。
	実績	平成20年度以降、北九州市（上下水道局、交通局及び病院局を含む。以下「本市」という。）が発注した土木工事について、単体又は共同企業体の構成員として指名又は契約の実績があること。
	手持工事等	（1） 競争参加資格確認申請書の提出期限の日において、本市が平成24年度又は平成25年度に発注した予定価格（注5）2,500万円以上（消費税及び地方消費税相当額を含む。）の土木工事（推進工事（小口径推進工事及び中・大口径推進工事を含む。）、管更生工事、軌道工事及び本市が指定した特殊工事を除く。）を単体又は共同企業体の構成員として施工中でないこと。ただし、次のいずれかに該当する場合は、この限りでない。 ア 北九州市契約室が優良業者認定基準に基づき認定した土木工事の優良業者であるとき。 イ 北九州市工事請負契約約款第20条（上下水道局が発注した工事については、北九州市上下水道局工事請負契約約款第20条）の規定による工事の施工の一時中止に係る通知を受けている場合については、当該工事中止期間中であるとき。 ウ 当該施工中の工事について、北九州市工事請負契約約款第25条第5項（上下水道局が発注した工事については、北九州市上下水道局工事請負契約約款第25条第5項）に規定する契約金額の変更を北九州市工事請負契約約款第25条第7項（上下水道局が発注した工事については、北九州市上下水道局工事請負契約約款第25条第7項）の規定により協議するため工期を延長した場合において、競争参加資格確認申請書の提出期限の日が当該工期の延長に係る期間中のものであるとき。 （2） 本市が発注した予定価格1,000万円以上（消費税及び地方消費税相当額を含む。）の土木工事（推進工事、管更生工事、軌道工事及び本市が指定した特殊工事を除く。）で平成26年2月10日から同年3月4日までの間に開札するもの落札者（共同企業体の構成員を含む。）でないこと。
技術者	本件土木工事に係る監理技術者（注6）（直接的かつ恒常的な雇用関係（入札を行った日において雇用関係が3箇月以上経過していることをいう。以下同じ。）にある者に限る。）又は主任技術者（注7）（直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を専任で配置することができること。	
その他	（1） 本市から指名停止を受けている期間中でないこと。 （2） 本件工事の設計業務の受託者と資本又は人事面において関連がないこと。	
3 契約条項を示す場所及び期間	場所	北九州市小倉北区内1番1号 北九州市契約室契約課
	期間	この公告の日から平成26年3月4日まで（日曜日及び土曜日を除く。）の毎日午前9時から午前11時30分まで及び午後1時から午後4時30分まで
4 競争参加資格確認申請書の提出期間	この公告の日から平成26年2月18日まで（日曜日及び土曜日を除く。）の毎日午前9時から午後4時30分まで	
5 入札書の受付期間	（1） 平成26年2月27日及び同月28日 午前9時から午後7時まで	
	（2） 平成26年3月3日 午前9時から午後4時30分まで	
6 開札の場所及び日時	場所	北九州市小倉北区内1番1号 北九州市契約室契約課
	日時	平成26年3月4日 午前10時25分
7 入札及び契約に関する条件	最低制限価格	設ける。
	入札保証金	免除する。
	契約保証金	契約金額の100分の10以上の額。ただし、契約規程において準用する契約規則第25条第7項第1号又は第2号のいずれかに該当する場合は、免除する。
8 入札の無効	次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。	
	（1） この公告に示した競争入札参加資格のない者のした入札	
	（2） 競争参加資格確認申請書等に虚偽の記載をした者の入札	
	（3） 契約規程において準用する契約規則第12条各号のいずれかに該当する入札	
（4） 北九州市電子入札実施要領第10条各号のいずれかに該当する入札		
（1） 本件工事に係るその他入札に関する条件は、入札説明書による。		

9 その他	<p>(2) 入札説明書に定める期間中に仕様書等の交付を受けない者又は北九州市電子入札システムの利用者登録を完了していない者は、この入札に参加することができない。</p> <p>(3) この公告に関する問合せ先は、北九州市契約室契約課（電話 093-582-2256）とする。</p>
<p>注1 北九州市上下水道局建設工事競争入札参加者の資格及び審査等に関する規程（平成6年北九州市水道局管理規程第8号）第2条において準用する北九州市建設工事競争入札参加者の資格及び審査等に関する規則（平成6年北九州市規則第59号）第7条第1項に規定する有資格業者名簿をいう。</p> <p>注2 建設工事事有資格業者名簿に記載されている工種ごとの等級をいう。</p> <p>注3 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条の規定に基づく特定建設業許可又は一般建設業許可をいう。</p> <p>注4 建設業法施行規則（昭和24年建設省令第14号）第6条に規定する主たる営業所をいう。</p> <p>注5 合併入札を行った工事については、合併入札時の予定価格をいう。</p> <p>注6 建設業法第26条第2項に規定する監理技術者をいう。</p> <p>注7 建設業法第26条第1項に規定する主任技術者をいう。</p>	

北九州市表彰規則（昭和40年北九州市規則第96号）により、平成26年2月10日に表彰されたものは、次のとおりである。

平成26年2月12日

北九州市長 北 橋 健 治

社会福祉功劳

受賞者氏名
有馬 佐代子
飯本 満子
磯金 大二郎
市野 太
内山 弥生
奥 好美
小野 登代子
小原 琢治
恩塚 彰文
笠原 恵智子
草本 妙子
権代 ミヤ子
佐藤 君江

澤井 克史
品田 隆士
十河 政一
中江 美由紀
西弘 弘司
藤本 峰男
松浦 紀子
松尾 光佐喜
三末 勇
溝尻 武
宮田 笑子
向 美代子
柳田 久美子
山崎 初雄
山田 重光
吉岡 健治
荒木 正弘

井生 禮一郎
井地 英人
伊嵩 正行
井上 利克
内田 完
太田 克己
萩野 三枝子
小山田 恭子
加来 圭二
川端 康司
木下 順雄
木村 耕三
榮 幸子
佐野 紀代子
澤 敏子
下瀬 ひろ子
高橋 清春

田中 臺善
玉井 よし子
外山 弘
長岡 英繼
中川 哲彦
中村 世津
野地 利幸
羽立 正信
畑間 新一
日野 伸子
廣田 賢治
福丸 清生
藤川 誠一
前野 宗則
丸山 政子
宮脇 治子
麦田 十身男

村谷 敏彦
森本 健
安福 正衛
山下 源太郎
山田 美壽
和田 壽美榮
渡邊 和利
江藤 恭子
尾崎 キミヨ
川嶋 洋子
神田 富子
木村 あつ子
紺谷 美保
近藤 キヨ子
佐東 敏治
清水 友子
城 敬一

末廣 三英子
関屋 宏
千代丸 美保
戸田 小夜子
中島 節子
中野 鈴子
永松 直輔
原田 昭人
平木 フヨ
前田 照美
増田 常廣
三谷 末子
村山 輝明
森 十四子
森 照男
山下 和美
山手 幸枝

山村 博子
渡邊 博
阿部 芳美
磯田 繁之
井上 千恵美
大塚 弘子
柿内 よし子
坂田 信子
鈴木 澄江
武石 晃紀
濱小路 兼生
速水 武雄
松尾 梨枝子
山本 三司
神谷 英晃
清水 弥生
西元 都

林 和子
松永 美和子
三浦 嘉雄
三木 進
皆川 良子
森本 千恵
渡邊 昭三
安部 晴治
有田 光江
池田 久子
石井 民子
石丸 昭則
伊藤 一宏
猪木原 由美子
井口 英子
今西 京子
今村 勉

岩崎 克幸
岩淵 光子
宇塚 次郎
江島 良子
大我 憲太郎
岡崎 マリ子
岡本 寛治
片岡 吉光
片岸 准子
片山 静子
金井 佐智子
金森 宣子
河野 ハツ子
近藤 高子
坂井 紀子
坂田 佳子
坂見 清

島崎 勝喜
十亀 恵子
田浦 秀之
高木 正善
田中 清
田中 芳美
辻 シゲ子
戸田 早苗
中島 政則
西 京子
野中 忠義
長谷部 純子
花田 克紀
花田 則美
原田 幸子
福田 邦子
松下 喜久代

丸本 範明
萬治 広一
三橋 絹子
宮原 正昭
村田 悦子
山本 節治
渡辺 公三
渡邊 靖久
青木 利昭
尾池 義昭
小幡 忠
片岡 生子
木戸 達夫
草木 正人
久保 弘子
佐藤 浩
高橋 清人

近田 惠子
堤 次男
中田 南子
永原 智時
能丸 初世
野美 靖子
林 サエ子
福本 英昭
松本 剛重
宮原 和三
吉本 茂行

教育文化功勞

受賞者氏名
岩本 多美子
遠山 雄次郎
米澤 英子
井上 雅人

柴崎 隆
石橋 武光
井上 明生
高宮 俊諦
西野 憲史
山下 清明
杉 廣喜
永野 隆治
野田 哲文
古田 稔
堀尾 好子

消防功勞

受賞者氏名
片岡 志津雄
田中 敬之

永年勤続功勞

受賞者氏名

小野 二六一
古島 讓
佐伯 友久
作間 利正
數住 宗貴
林 芳江
母里 公平
上田 惠亮
門田 光司
櫻井 達成
迫本 珠実
竹下 真司
中山 直美
矢野 浩二
金澤 耕介
後藤 貞夫
中島 和子

廣澤 智子
和田 恵子
上野 清司
杉原 好則
井手 誠一郎
小田 和人
木下 博光
佐伯 覚
重森 宏敬
篠原 貫之
元村 隆弘
有吉 浩文

まちづくり功労

受賞者氏名
北九州市民通訳協会

人命救助

受賞者氏名

垣添 英治
垣添 千鶴子
栗焼 伸郎
小池 一馬
清水 崇行
大江 俊輔
株式会社 岡部組
富田 公二

寄付

受賞者氏名
福原 弘之